

クリニカルパス通信

クリニカルパスとは？



クリニカルパス

1985年に米国のKaren Zanderによって開発され1995年頃より日本に導入されました。

日本クリニカルパス学会によると「患者状態と診療行為の目標、および評価・記録を含む標準診療計画であり、標準からの偏位を分析することで医療の質を改善する手法」と定義されています。

パスのメリットは？

病院・医療従事者のメリットは、医療が標準化される、チーム医療が推進される、教育ツールとして仕様できる、病院経営も改善されるなどが言われています。患者・家族にとっては入院中の経過や治療内容がわかりやすく安心感して入院生活を送ることができることなどがあります。

新規パス紹介

7月14日と9月8日のパス委員会にて新しく10個のパスが承認されました！

1. 尿管結石 (外科・呼吸器外科)

時間外救急に尿管結石で受診した症例で使用します。

2. 待機的虫垂切除術 (外科・呼吸器外科)

抗生剤による保存的治療を行った後に待機的手術をする場合のパスです。

3. 婦人科開腹手術・予定 (婦人科)

4. 婦人科開腹手術・緊急 (婦人科)

婦人科開腹手術で使用するパスで予定手術と緊急手術用です。

5. 下部消化管内視鏡検査2泊3日 (外科・呼吸器外科)

検査前日入院し、翌日に内視鏡検査を行うパスです。

6. 肝のう胞切開術 (外科・呼吸器外科)

肝のう胞に対する腹腔鏡下天蓋除去術で使用するパスです。

7. 白内障手術クリニカルパス当日入院 (眼科)

手術当日午前中に入院し、午後に手術を行うパスです。

8. 子宮頸部円錐切除術 (婦人科)

子宮頸部異形成、上皮内癌に対する手術で使うパスです。

9. 子宮内膜搔爬術 (婦人科)

子宮体がんの組織診断のために行う手術で使うパスです。





現在運用中のパスは**105個**

外科・呼吸器外科	67
形成外科	13
眼科	5
婦人科	4
内科	2
整形外科	2
脳神経外科	2
泌尿器科	2
小児科	2
循環器内科	1
看護科	5

パス総数が100を超えました！

7月14日のパス委員会で4つのパスが承認され、その時点でパス総数が100個となりました！ありがとうございました。

1年前のクリニカルパス通信第1号の時には46個でしたので、1年で倍以上に増加しました。作成している診療科も5科から10科へとこれも倍増です。

第18回日本クリニカルパス学会@大阪

12月1日から大阪国際会議場で日本クリニカルパス学会が開催されます。今回も当院から2題演題が採用されました。毎回参加する度に「こんなパスがあるのか！」という驚きがあります。是非一度興味のある方は参加されて下さい。

思いやりクリニカルパス
 — 明るく 優しく 健やかに —

2017 12.1(金) ~ 2(土)

会場 大阪国際会議場
 会長 山中英治 (社会医療法人若弘会 若草第一病院 院長)

【2017年6~8月パス適用率】

全体パス適用率**19.3%**と徐々に上昇してきてます！

